

令和7年度

看護学科 二次入学試験

令和7年3月1日

国語総合

- 1 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 2 「開始」の合図で、1ページから4ページまで問題が印刷されていることを確かめなさい。
- 3 問題用紙に受験番号を、解答用紙は受験番号と氏名を書きなさい。
- 4 答えは、全て解答用紙の指定された解答欄に書きなさい。
- 5 問題は二題で、4ページまであります。
- 6 「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。
- 7 試験終了後、解答用紙には手を触れず、回収を待ちなさい。

受験番号

【読解問題】次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

※設問の都合上、カタカナ表記になっている語がある。

お茶について一言という依頼を受けたが、私は茶道にはまるで暗いので、茶について特段の知見がない。代わりに「A」についての私見を述べる。

「A」の基本は相手によって対応を変えないということである。歓待の「ホンギ」は、たぶんそれに尽くされる。相手の足元を見て、歓待しておけばこちらに利益があると思う相手には礼を尽くし、みすばらしい相手には茶も出さないとというようなことをする人は「歓待」ということの意味が分かっていない。

歓待のわかりやすいかたちは、荒野をとぼとぼ歩いてきた異邦の人が一杯の水を求めてきた時に、幕屋の主がにこやかに迎え入れて、「宿」飯を供するということにある。遊牧民たちの世界ではこれは絶対的なルールである。当然だと思ふ。荒野を旅する者である以上、自分自身も、異邦をさまよひ、飢えと渇きに苛まれて、見知らぬ幕屋の明かりをめざして歩く身の上になることは高いイカリリツであり得る。その時に、主が「ウハクアイ主義的な人であれば歓待を受けて生き延び、^②狭量な人であれば扉を閉ざされて窮死するということであつては困る。自身自身の生き延びるカクリツを高めるためにも、遊牧民たちは、いついかなる場合でも「異邦人は歓待しなければならない」ということを一般的ルールに定めたのである。ユダヤ教やキリスト教が「隣人をあなた自身のように愛しなさい」と説くのは、そのような切実な集団的経験に裏書されている。

③同じルールは医療にも存在する。古代ギリシャの医聖ヒポクラテスは医療人たちが職業的に自立する時、彼らに「相手が自由人であっても、奴隷であっても、診療内容を変えない」ことを誓わせた。医療行為は商品でもサービスでもない。それはそれを求める人がいる限り、^④相手が富者であろうと貧者であろうと権力者であろうと「B」てであろうと対応を変えることなく提供されなければならない

ない。

ヒポクラテスがそのような誓言を求めたのは、もちろん彼の時代にも「相手が金持ちなら診るが、貧乏人なら診ない」という医師がいたからであろう。【^⑤】その時に「世の中、そういうものだ」とそれを認めたら、以後の医学の進歩はなかつたろう。ヒポクラテスはそのことを洞察していたのだと思う。事実、「すべての人に等しく良質な医療を施す」という不可能な目的を達成するために以後二千五百年、医学は安価で簡単な検査法や治療法を探し求め、貧者でも医療を受けられる保険の仕組みを工夫してきた。その努力を動機づけてきたのはこの実行することの困難な「誓い」の言葉である。

「あなたに支援を求めるすべての人を等しく歓待せよ」という太古的なルールが私たちに求める効果もこの誓言と似ている。それは仮にそれが今ここで実現できないことであつたとしても、人間の終わりなき努力の向かうべき「無限消失点」として掲げ続けなければならない。「そんなこと不可能だ」と言うのは簡単だし、その方が「リアリティック」にも聞こえるだろう。けれども、「^⑥実現不可能の目標」は「実現不能」だから目標とするに足りない」という賢しげな言葉を口にした瞬間に、その人は人間として「進化」することを止めてしまふのである。不可能な目標を掲げて前のめりに歩むことを続けたおかげで人間は長い時間をかけて「より人間的な存在」になってきたのである。】

「A」において最も重要なのは迎えるすべての人に等しく同じレベルの歓待を以て応じることである。相手によって対応を変えてはならない。だから、供するのは「粗茶」でよいし、^⑦むしろ粗茶であらねばならないのである。「茶が粗である」ということは「私は相手によって差別をしていない」という宣言なのである。

だが、その趣旨をもう多くの現代人は忘れてしまった。むしろ、歓待の仕方に細かいグレードの差を設け、「あなたは例外的に高い歓待をされています」と告げれば、来客を喜ばせることができるかと信じている。だが、それは心得違いである。そ

これは「私はあなた本人ではなく、あなたが所有する権力や財貨や威信に対して敬意を表しているのである。あなたがそれを失ったら、あなたは私からの歓待を期待できない」と告げているに等しいからである。でも、「私が歓待しているのはあなた自身ではない」と言われて喜ぶ人たちが今の方の日本社会では多数派を占めている。残念ながら、日本人はしだいに「歓待」のホソギを忘れつつあるようだ。

内田樹の文章「歓待ということ」より

問一 空欄「A」に共通して入る語句は「歓待」と同じ意味の和語である。

「A」に入る語句として最も適切なものを、次の1～4から一つ選んで、記号で答えなさい。

- 1 あしらい 2 こしらえ
- 3 もてなし 4 あつらえ

問二 二重傍線部ア、イ、ウのカタカナを漢字に直しなさい。

問三 傍線部①の意味を次の1～4から一つ選んで、記号で答えなさい。

- 1 一晩泊めてもらったお礼に、一食ごちそうすること
- 2 一つの宿ごとに、一食を提供すること
- 3 一晩泊めてもらい、一食恵んでもらうこと
- 4 一つの宿で寝食を共にすること

問四 傍線部②の類義語を次の1～4から一つ選んで、記号で答えなさい。

- 1 寛容 2 寛大
- 3 尊大 4 偏屈

問五 傍線部③が指すものと異なるものを、次の1～4から一つ選んで、記号で答えなさい。

- 1 歓待しておけばこちらに利益があると思う相手には礼を尽くすというルール
- 2 いかなるとき場合も異邦人は歓待しなければならないという一般的ルール
- 3 遊牧民たちの世界の絶対的なルール
- 4 隣人をあなた自身のように愛しなさいというルール

問六 傍線部④には対句表現が使われている。空欄「B」に入る、対句の構成になる適切な語を、次の1～4から一つ選んで、記号で答えなさい。

- 1 貴族 2 庶民
- 3 遊牧民 4 有力者

問七 空欄「⑤」に当てはまる語句を次の1～4から一つ選んで、記号で答えなさい。

- 1 たとえ 2 だが
- 3 だから 4 そのうえ

問八 傍線部⑥はどのようなことを指しているか。次の1〜4から一つ選んで、記号で答えなさい。

1 医療人たちに「相手が自由人であっても、奴隷であっても、診療内容を変えない」ことを誓わせたこと。

2 「相手が金持ちなら診るが、貧乏人なら診ない」という医師がいること。

3 すべての人に等しく良質な医療を施すという不可能な目的を達成すること。

4 ヒポクラテスが、以後の医学の進歩を洞察していたのだということ。

問九 傍線部⑦「リアリスティック」のここでの意味に最も近いものを、次の1〜4から一つ選んで、記号で答えなさい。

1 悲観的

2 驚異的

3 現実的

4 主観的

問十 傍線部⑧とすることに筆者は否定的であるが、その理由について説明した文中の空欄a・bに入る適切なことばを、aはあと1〜4から選んで、その記号を書き、bは本文中の【 】で囲まれた部分から三字で抜き出して書きなさい。

今ここで実現できないことであっても、人間の終わりなき努力の向かうべき方向である、
a
に真摯に取り組むことでこそ進化することができ、人間はより
b
になり得たと考えているため。

1 相手によって診療内容を変えろという誓いを守ること

2 すべての異邦人を等しく歓待すること

3 貧者でも医療を受けられる保険の仕組みを工夫すること

4 全ての人に等しく良質な医療を施すこと

問十一 傍線部⑨のように筆者が述べる理由として適切でないものを次の1〜4から一つ選んで、記号で答えなさい。

1 すべての人に等しく同じレベルの歓待を以て応じることを示すため

2 「私が歓待しているのは、あなた自身である」ということを示すため

3 「例外的に高い歓待を受けている」ということを相手に示すため

4 歓待の場において、相手によって差別をしていないことを示すため

2【表現問題】

問一次の①～⑤の文について、傍線部の敬語の誤りを正しく書き改めなさい。

- ① ご注文はどちらにいたしましたか。
- ② それでは気を付けてください。
- ③ どうぞ食べてください。
- ④ 父は海外に住んでいらっしゃいます。
- ⑤ 先生はあの映画を拝見されましたか。

問二次の①～③の各文が適切な表現になるように、傍線部を改めなさい。

- ① 私の夢は、人と接する仕事です。
- ② バーベキューでは友達と飲んだり食べて過ごしました。
- ③ 理想的な治療は、子どもから大人まで負担が少ないです。

問三 あなたはなぜ看護職を志したのですか。看護職を目指すきっかけや体験などにも触れて具体的に述べてください。(字数制限なし)